

2017年度NPO等助成団体一覧

団体名	所在地	助成金額 (万円)	助成金使途
特定非営利活動法人自立支援ネットにいがた	新潟市	100.0	「乾燥野菜・乾燥果物作り」 主に住宅困窮を理由に就労が困難な人たちの働く場所の確保及び就労のための中間就労場所を作る。新潟市内産を中心に県内産の野菜や果物を乾燥させた製品の製造・販売事業を行う。
新潟大学農学部公認国際人材育成サークルBRIDGE	新潟市	90.0	「APDM(アジア農学生会議)」 インドネシア、スリランカ、ネパール、日本、中国、台湾から15人ほどの学生を招聘し8日間で4つのプログラムを開催。「LAAS Asia Pacific 結束を強めるGeneral Assembly(総会)の開催」「持続可能な農業に関連したワークショップ」「持続可能な農業に関連した農業関連施設をまわるフィールドトリップ」「開催国日本の魅力を紹介する観光」
特定非営利活動法人ゆうわ	新潟市	90.0	「健康オオムギプロジェクト」 就労継続支援B型利用者の就労機会の拡充及び工賃アップ。福祉施設と地域の農家さんとの連携、ゆきみ六条の血糖値抑制や糖尿病予防に効果があるとされていることから毎日食べる食パン等に加工し健康増進を図ることを目的とする。
アートキャンプ新潟	新潟市	78.0	「アートキャンプ新潟2017」 障害者アートを理解してもらうために、作品の展示も大事ですが、施設の方の理解を高めてもらい、障害の人ごを公表したいと思えます。また東区プラザエントランスで月1回のマルシェの展開。施設から福祉アートグッズを販売してもらい。そこにイーゼルとテーブルを置き、創作の場を作ります。障害のある人のこういった場所は、県内初の試み。誰もが参加可能なアートスペースです。また、福祉施設の方のセミナーの開催。施設での創作現場の見学会、障害のある人との関わり方などを勉強する。
公益社団法人上越国際交流協会	上越市	70.0	「在留あるいは訪日の外国人への健康生活への支援」 上越市に在留する日本語の不自由な外国人あるいは技能実習生、旅行者等訪日外国人が、健康を護られ、社会の中で心配なく楽しく豊かな生活を享受できるよう、在留の子どもとその保護者、訪日外国人に対し、より良いコミュニケーション及び日本の健康医療福祉の制度を理解し参加できるように支援する。
特定非営利活動法人たか坪の会	新潟市	62.4	「野菜づくりで地域づくり事業」 畑の無償貸与の申し出があり、野菜づくりから朝市の開催までを行うことで、高齢者の元気を養い、地域のにぎわいを取り戻す一助としたい。今年度は、さつまいもを主として、秋に子ども達ともほり、収穫後は、当法人の常設型の茶の間前で、朝市を定期的に開催する。朝市は会員や地域の方にもよびかけ、もちより加工品等もあわせて販売する。
NPO法人トキどき応援団	佐渡市	55.0	「トキ野生復帰コアエリア内の里山自然再生モデルづくり事業」 佐渡島内の野生トキ生息エリア内で、特に地域住民や環境ツーリズムの活動拠点に近い場所において、放棄里山・棚田の自然再生事業を行い、トキ野生復帰環境のモデルをつくる。
特定非営利活動法人ワーカーズコープ北陸信越事業本部	新潟市	54.0	おせっかい若者応援サポーター(おせっかいサポーター)が自らの強みを活かして地域の若者を元気にする取り組み〜働くことに困難を抱える若者の自立・就労と地域を結ぶ「就(労)ローカル支援」の実践〜中間的就労の可能性をモノづくりのワークショップから模索する。【非公募(若者支援事業)】
特定非営利活動法人いわむるや	新潟市	40.0	岩室温泉地域の豊かな自然や田園風景、伝統文化・行事などの観光資産を発掘し、これらを新たな観光資源としてPRし、県内外やインバウンドの観光客誘致を推進するため。
特定非営利活動法人新潟ねっと	新潟市	38.8	「ひきこもりと地域と人のしんぼうむ」 平成28年6月に津南町にて開催した同催事を新潟市で開催する。地域においてひきこもりへの負のイメージを払拭すること、また、ひきこもりへの理解を広める。あわせて、イベントを開催することにより、制度の狭間にいる人の発掘と支援を実施することにより、当法人の目的である就労支援につなげたい。【非公募(若者支援事業)】
特定非営利活動法人子ども・人権ネットCAPにいがた	新潟市	38.0	「思春期の子どもの自殺を防ぐ」 当事業は思春期、特に中高生の自殺を防ぐことを目的とします。自殺者数が減少傾向にある中で、若者層の自殺は微増し、子ども自身にSOSを発する力をつけ、家庭・学校を含め社会全体に相談できる体制を構築します。
機那サフラン酒本舗保存を願う市民の会	長岡市	33.0	「機那サフラン酒本舗を魅力的な施設に再生するための活動」 地域の宝である歴史的建造物「機那サフラン酒本舗」の整理・調査を推し進め、将来市民が集う魅力的な施設として活用されるための貴重な資料を保存します。建物と歴史、稀代の文化財を次世代へ継承し、地域活性化に資することを目的とする。
特定非営利活動法人子どもセンターぼると	新潟市	30.0	「子どもシェルター事業」 虐待その他適切な保護を必要としつつも、帰る家のない子どもを迎え入れ、子どもの安全を守る居場所として、新潟に「子どもシェルター」を設置・運営することを目的としています。
障がい者の就労を拓く会	柏崎市	30.0	「柏崎からはじめる地元企業と協力した障がい者就労プロジェクト」 障がい者就労を進める上で大切なのは、企業側の意識を変えることです。自分たちの身近にも障がい者就労を行っている企業がいる事を知ってもらい、相談役としての私たちの存在を周知することで、柏崎市内に新しい障がい者就労の循環をつくりたい。
りてらこや新潟	新潟市	30.0	「外国から来た児童生徒の学習支援」 外国から転入してきた日本語がわからない児童生徒の学習支援を独自の教材をつかって行ない、学校の国際化とともに当該児童生徒の生活の質の向上を目指す。また、所属する学校がない中学既卒の外国から来た生徒の学習支援を通じ、高校に入れるように支援することで、社会に有用な高度なバイリンガル人材を育成することを目指す。
特定非営利活動法人春よこい	長岡市	25.2	「おとまり大作戦・2017～やまぼうし～」 支援学校に在籍する障がい児にとって、学校の宿泊授業はハードルが高く参加できない。または保護者の同伴を求められる場面が多い。事前に家族以外の人と1日を通した生活を過ごす疑似体験をすることによって、様々な体験から学校の宿泊授業にも対応できるようになったり、チャレンジする気持ちを育むことができるようになる。親も子供にとって必要な介助や支援が明確になり学校への提案もしやすくなることを目的とする。
NPO法人女のスペースにいがた	新潟市	23.9	「ステップハウス備品入替、相談室棚、修理造作資金」 当NPOが運営している第2ステップハウスの利用者の適切で快適な生活を確保し、相談者のための環境を整えることで社会的自立を支援するため。
特定非営利活動法人教員サポートSmileういんず	新潟市	14.0	「訪問学校サポートもっと気軽に、もっと日常的に、もっと役立つ学校サポートへの挑戦」 本事業はサポート内容を事務処理に特化した学校サポート事業であり、学校を定期的に訪問し、サポート活動を行う。
合計(18団体)		902.3	—